

はってん 柳谷から考える茅ヶ崎の自然

柳谷は高座丘陵に刻まれている谷の一つで、その細流は小出川、さらに相模川へと続いています。柳谷のほかにも、茅ヶ崎の里山の自然は、川を通じてすべてがつながっていて、そこには、四季の生き物たちの営みがあります。ぜひご家族で身近な丘陵をたどり、川辺をめぐり、今度は茅ヶ崎全体の自然を「はっけん！」してみてください。



やなぎやと 柳谷
ご存じ、
「里山はっけん隊！」
のフィールドです。



さがみかわ 相模川
しぜんていぼう 自然堤防

こいでがわ 小出川

山 (こうざきゅうりょう)

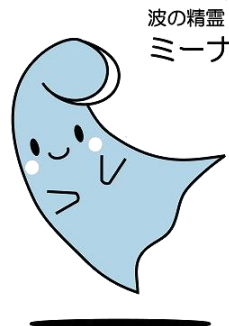


しみすやと 清水谷

ていち 低地

さす すなち 砂州・砂地

茅ヶ崎市の7つのコア地域(※)の一つ。特別緑地保全地区に指定されています。



波の精霊 ミーナ
さとやま かわ うみ 里山・川・海……
ぜんぶ 全部つながっているのね

※コア地域(★): 茅ヶ崎市では、市内の自然を調査して、特に重要な場所を「コア地域」と決めて、みんなで守っていくことに決めました。里山はっけん隊! のフィールド「柳谷」のほか、清水谷、平太夫新田、赤羽根十三図、長谷、行谷、柳島がコア地域です。